

平成22年度大分県公立学校教員採用選考試験を見直しました!



平成22年度大分県公立学校教員採用選考試験（平成21年度実施）は、昨年度の贈収賄事件を踏まえ、公正、公平、透明性を担保した上で、教員として必要な専門性や人間性にウエイトを置いた試験とするため、以下のとおり大幅に内容を見直して実施します。

なお、障がい者特別選考、社会人特別選考も昨年度に引き続き実施します。

主な変更点

- (1) 第3次試験を実施し、第1次試験では基本的知識等の修得状況を、第2次試験では教員として必要な専門性を、第3次試験では教員として必要な人間性を判断します。
- (2) 第1次試験の一般・教職教養試験と専門試験を択一式とし、機械処理を行います。
- (3) 第2次試験で、模擬授業や教科の専門に関する内容を問う口頭試問を新たに実施します。
- (4) 第1次試験の合格者は、より多くの受験者について専門性、人間性を判断するために、従来の採用予定者数の3倍を4倍に増やします。
なお、第2次試験の合格者は、採用予定者数の2倍とします。
- (5) 各試験の配点は、第1次試験：第2次試験：第3次試験=1:2:2とします。

試験の日程及び概要

平成22年度試験（平成21年度実施）

【出願期間】6月1日～15日

第1次試験（7月19日）

- 一般・教職教養試験(択一式)
- 専門試験(択一式)
- ◇実技試験

【第1次試験結果発表】7月31日

第2次試験（8月8日～12日）

- 模擬授業(養護教諭は場面指導)
- 口頭試問(模擬授業や教科の専門に関する内容)
- ◇体育実技(水泳を含む)・音楽実技
- ◇実技試験

【第2次試験結果発表】8月27日

第3次試験（9月14日～17日）

- 面接Ⅰ(集団面接・集団討論)
- 面接Ⅱ(個人面接)
- 適性検査

【第3次試験結果発表】10月9日

平成21年度試験(平成20年度実施)

【出願期間】6月2日～16日

第1次試験（7月19・20日）

- 一般・教職教養試験(択一・記述式)
- 専門試験(記述式)
- 作文
- 面接(集団討論)
- ◇水泳
- ◇実技試験

【第1次試験結果発表】8月14日

第2次試験（9月16～19日）

- 模擬授業・面接Ⅰ(個人面接)
- 面接Ⅱ(個人面接)
- 適性検査
- ◇体育実技・音楽実技
- ◇実技試験

【第2次試験結果発表】10月21日

○：すべての校種・教科で実施

◇：一部の校種・教科で実施

県教育委員と市町村教育委員との意見交換会を実施しています!!

昨年の教員採用選考試験等をめぐる贈収賄事件を受け、県民の信頼を回復するため県教育委員会は市町村教育委員会や学校現場の教職員など全ての教育関係者と一丸となって、児童生徒の学力・体力の向上や豊かな心の醸成などに取り組んでいます。

教育現場で着実に成果をあげていくためには、学校現場と学校を設置している市町村教育委員会が重要な役割を果たしており、県の教育委員と市町村の教育委員が課題意識を共有し、率直に議論する取り組みを4月から進め、5月までに県内18の全市町村の教育委員と意見交換を実施いたしました。

これまで実施された意見交換会では、子どもの学力・体力の現状や問題点、今後どのように取り組んでいくかなど、幅広い事項に関して忌憚のない議論が交わされました。

開催経緯

月日	意見交換をした市町村名
4月24日	佐伯市、竹田市、豊後大野市
5月 8日	大分市、臼杵市、津久見市、由布市 中津市、豊後高田市、宇佐市
5月22日	別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町
5月27日	日田市、九重町、玖珠町



熱心に議論を交わす県と市町村の教育委員